

---

# 出別

早川 真治

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

出別

### 【Zコード】

N7916A

### 【作者名】

早川 真治

### 【あらすじ】

それは、突然の事だった。君に…そして…俺は…

「えつ……？？」

それは、突然の出来事だった。

「私……あなたが好きなんです……付き合つて下さい……」

目の前の女の子は、顔を紅くして少し伏せながら俺の言葉を待っている…。

「あつ……ああ……俺も好きだ……！」

懐かしい思い出…コレが彼女と俺の初めての会話だった。今、彼女は、この世に居ない…数日前に逝つてしまつた…。交通事故…居眠り運転の車に跳ねられたらしい…結局、俺は…大事な人すら守れなかつた…。

『ねえ…デートどこ行く？？』『そうだな…どこがいい？？』『私は…遊園地がいい』溢れんばかりの笑顔で云う。『遊園地か…よし、遊園地に行くか』俺も笑顔になる。『ありがと…遊園地だ…ワーウイ子供の様にはしゃぐ姿を見てまた笑顔になる。でも…彼女は、死んでしまつた…』

「なんで…なんで死んじゃつたんだ…なんで…！」涙で濡れた拳で壁を殴りつけた。

「ごめんね？？」

後ろから声が聞こえる。

「えつ……？」

俺は、振り向いた…。

「ごめんね…」

彼女が…顔を伏せながら謝つている。

「生き返つた…？？死んじゃつてなかつた…？？」

悲しみの涙が喜びの涙に変わり俺の中から溢れだした。

「「めんね？？」

彼女は、ごめんとしか云わない。

「そんな…いいよ」

云いながらゆきくじと寄る。

「ダメっ！…」

彼女が目をつむりながら叫ぶ。

「なん…で…」

そう云い肩を掴もつとした…。スッ

「「じめん…」

また謝る彼女。

「そんなん…」

俺は、その場に崩れ落ちた。

「そろそろ…いくね」

彼女は、泣きながら笑い消えていく。

「まつ…！」

何もない空を抱ぐ。

「…また…また逢おうね…！絶対…絶対…！」

俺は、空を見上げて叫んだ。

「…」

「…つて云つ夢みたんだ」「

「なにそれ…ヒドー」

あの時と同じ笑顔で俺の隣を歩いている。

「さあ…何に乗る？？」

「えつとね…アレがいい…！」

そう云つて手をひく。離れないように離れないように…

(後書き)

もつ少しよく書きたかったんですが…カップルがどうしてもテート  
がしたい…って云つた気がしてこんなに短くなりました(\*・\_・)  
笑

お付き合てありがとうございます…これからも宜しくお願ひ致しま  
す(・・)早川 真治でした。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7916a/>

---

出別

2010年12月27日11時12分発行